

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	玄関の施錠は、拘束感や閉塞感につながるため、開錠できる時間や安全面に配慮した支援方法について検討してはかがか。	外に出る事の出来る、時間を多くし、開放感を感じて頂く。	一人一人のプランに、取り入れ実施できるようにする。	3ヶ月
2	10 (6)	家族のコロナ禍での不安を受けとめ、利用者の何気ない日頃の様子を意識して知らせる試みも取り入れてはかがか。	日々の様子を、発信していく。	写真を御家族様にメールで送って、様子報告できるようにする。	1ヶ月
3	20 (8)	入居前の生活習慣と支援のポイントとなる現在の状況を検討し、利用者それぞれの望む生活場面をより多く作り出せるよう期待したい。	支援ポイントを把握する。	職員会議で話し合い、プランに反映させて、職員一同取り組み出来るようにする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。